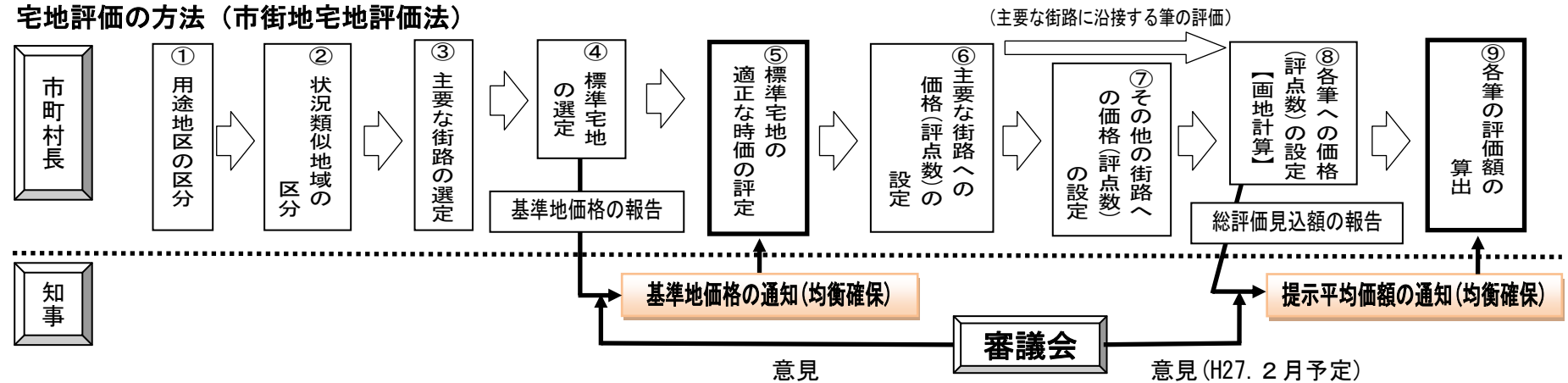


固定資産（土地）の評価について

1 土地評価の均衡

- 固定資産（土地）の評価のバラツキは、固定資産税の課税のバラツキにつながることから、市町村内はもちろん、市町村間の評価の適正、均衡を図ることが重要である。
- 評価の均衡を図るため、総務大臣又は知事は、各市町村の土地評価の目安となる「基準地」の価格や評点一点当たりの価額を左右する「提示平均価額」の調整等を行うこととされている（固定資産評価基準）。

2 宅地評価の方法（市街地宅地評価法）



3 価格の調整

